

# より良い環境を求めて…

## 環境週間(6月5日~11日)



静かな街 みんなの街  
長門市

私達は誰もが  
良い環境の中で  
生活したいと思  
っています。

しかし、私達  
をとりまく環境  
は、生活騒音や  
空缶の散乱など  
の生活公害が増  
加しています。

これら生活公  
害は、お互いが  
被害者であると  
同時に加害者に  
なることも多い  
のです。

六月五日からの環境週間を  
機会に、より良い環境につい  
て考えてみましょう。

### ◎生活騒音、あなたの身近な ところから自主点検を!

- 生活騒音は、自分が原因で  
他人に迷惑をかけていること  
に気がつかないものです。反  
対に自分が被害者であること  
は、良くわかります。次のこと  
に心あたりはありませんか?
- 深夜、早朝に長時間車のア  
イドリング(エンジンの空  
ふかし)をする。
- 夜おそくまでにぎやかにゲ



- 家族みんなで次のような清  
掃をしましょう。
- ◎居住地周辺の清掃
- ◎空缶の回収
- ◎樹木、草花、植栽の手入れ
- ◎看板、はり紙等の整理

六月九日(日曜日)は県下  
一斉に環境美化行動の日で  
す。

### ◎環境美化行動の日に清掃活 動をしよう!

他人の生活を思いやるとも  
に自ら出す音に注意し、迷惑  
になる音の発生を防止するこ  
とが望まれます。

- ◎生活雑排水をきれいに!
- ◎空缶・空びんの投捨ては絶  
対にやめましょう!

- ・ムなどすることが多い。
- ・テレビ・ステレオを大きい  
音で聴いている。
- ・犬などのペットが長時間ほ  
えたり、鳴いたりする。
- ・家でピアノを弾くが、防音  
対策は考えたことがない。
- ・団地やアパートなどでは、  
寝る前に風呂などの水を流  
している。階段の駆け昇り、  
駆け下り、乱暴なドア・窓  
の開け閉めをしている。
- ・夏はクーラーを人が寝静ま  
った深夜までつけている。

## 子供を“鉄道事故” から守りましょう

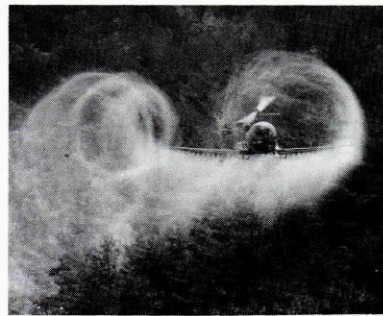
### 14日まで「線路にはいら ない運動」期間です。

国鉄では5月26日から6月14日までの  
間、「線路にはいかない運動」が実施さ  
れます。

昨年1年間に、長門市内で発生した鉄  
道妨害は7件です。内訳は、線路へ石や  
物を置いたもの2件、自動車などが安全  
を確認しないで起る踏切障害が2件、踏  
切に取りつけてある非常ボタンの乱用2  
件、しゃ断機破損1件となっています。  
この件数には入っておりませんが、今年  
5月3日には正明市の城山踏切で、1夜  
に4件も踏切非常ボタンを、いたずらに  
押すという事件が発生しています。

このような妨害の多くは子供の好奇心  
による行為と思われる。またよそでは  
子供が線路内に立入り、死傷するという  
悲惨な事故も発生しています。線路の近  
くで遊ぶ子供を見かけたら、注意して  
ください。

### ゴミは、定められた日の朝 指定された場所へ きちんと出しましょう



## 薬剤の空中散布

松くい虫防除のため、次のとおり薬剤  
の空中散布がおこなわれます。

- 日時 1回目 6月4日(火)
- 2回目 6月18日(火)

いずれも、午前5時30分~10時まで

- 場所 青海島北側 河原・板持  
山小根 俵山北小原

### 薬剤散布時の おねがい

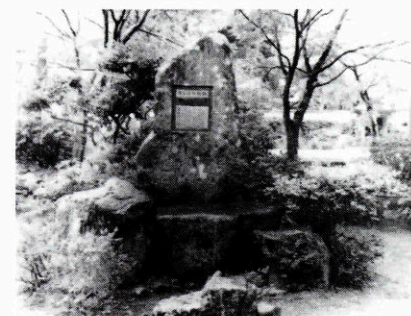
- ◎薬剤散布中は、散布区域に  
立ち入らないでください。
- ◎ミツバチは、事前に影響の  
ない場所へ移すか、巣箱に  
覆いをしてください。
- ◎散布区域や周辺に、自動車  
を置かないでください。ど  
うしても置く時は覆いをし  
てください。
- ◎散布時は、洗濯物をとりい  
れ、窓を閉め、井戸には覆  
いをしてください。
- ◎養魚池は、できるだけ覆い  
をしてあとで水の入れかえ  
をしてください。
- ◎家畜を散布区域内に放し飼  
いしないでください。
- ◎児童や生徒の通学には注意  
してください。

## あなたも一度訪れては 郷土の名所 (21) 児玉花外詩碑

大寧寺のバス停から、赤い  
欄干の橋を渡って大寧寺の境  
内に入り、少し進むと「児玉  
花外」の詩碑があります。

花外は、明治、大正から昭  
和の初期に活躍した熱血の詩  
人です。「社会主義詩集」や  
「花外詩集」に代表的な詩が  
発表されています。又、明治  
大学の校歌、  
白雲なびく駿河台  
眉秀でたる若人が…の作  
詩者でもあります。

花外の父は、西深川板持  
の出身です。湯本温泉や青海  
島で遊び、長門を心の故郷に  
していたと言われています。



詩碑に埋込まれた萩焼の陶板  
には、青海島をうたった詩が  
書かれています。今は字が薄  
れ読みにくい。  
青海島 島は数々みな男島  
骨はあるぞよ狭骨が  
日本海どんと怒涛が打ちよ  
する  
胸は度胸だやって来い  
と書いてあります。